

子供に
ツケを
まわさない!

「自治体財政研究会」 in 丸の内のご案内



会場へのアクセス

JR「有楽町駅」より徒歩2分
東京メトロ有楽町線「有楽町駅」直結(D1出口)
都営地下鉄三田線「日比谷駅」直結(B4出口)
住所／東京都千代田区丸の内3-1-1
国際ビル1階(日比谷濠側入り口)

- ▶ 日 時／2009年5月18日(月) 10:15～16:40
(希望者のみの「講師との意見交換会」は17:15～
19日(火) 9:30～16:30)
 - ▶ 会 場／Galleria商.Tokyo(千葉商科大学 丸の内サテライト)
TEL:03-3216-5220
 - ▶ 対 象／主に地方自治体議員と首長及びその候補者、
自治体財政に関心のある方、公認会計士、税理士、
公務員など
 - ▶ 定 員／80名程度(先着順で締切らせていただきます)
 - ▶ 研究会参加費／20,000円(2度目以降の参加者、学生は10,000円)
 - ▶ 講師との意見交換会参加費／5,000円
- ※研究会及び意見交換会への参加費は、当日受付にてお支払い下さい。

主 権



pen the taxpayer's eye

公 会 計 研 究 所

CUC 千葉商科大学

Chiba University of Commerce

千葉商科大学会計専門職大学院

事務局・お問い合わせ連絡先

JTR

日本税制改革協議会

東京都港区赤坂1-3-15-7F
T E L / 03-5545-7280
F A X / 03-5545-0931
E - m a i l / info@jtr.gr.jp

夕張ショックが醒めやらない中、未曾有の不況により自治体は大幅な税収減に直面しています。

全国の自治体にとって「財政再建」が、最大の政治課題です。しかし多くの自治体は、体力以上の負債を抱え、安易な借入や増税に頼った財政運営をしています。

現在、全国98%の自治体が導入している「総務省方式」や、「東京都庁方式」は、自治体の財政実態を伝えるものではありません。そのため有権者(納税者)は勿論、議員や執行部でさえも「現状把握は困難」という恐ろしい状態が続いています。棚卸し(現状把握)がなければ現在地は、分かりません。方向性を決めることなく、右往左往している。それが今の地方自治体の姿です。

借入に苦しみながらも抜けだす方策を持ち得ない自治体にとって、「公会計研究所方式」の公会計が、最も有効なツールとなります。

福岡県福岡市(現・福津市)は全国で唯一、中学生でも理解できる「公会計研究所」の公会計方式を導入しています。1999年度の町民一人当たり約52,000円の赤字を、6年後の2005年には約64,000円の黒字へと転換しています。

今回、財政再建に真剣に取り組もうとしている、自治体議員や首長とその候補者、自治体職員、自治体財政に関心のある方を対象に「まずは棚卸し(現状把握)からはじめよう!」「子どもにツケをまわさない!」を合い言葉とし、2日間の日程で理論と方法論、実務などを学ぶ「自治体財政研究会」を公会計研究所と千葉商科大学 会計専門職大学院 会計ファイナンス研究科の共催により開催致します。

一緒に財政再建の糸口を見い出しましょう!

「自治体財政研究会」in丸の内

スケジュール

18日(月)

9:30~	受付
10:15~	武見 浩充
10:45	千葉商科大学大学院より
10:45~	参加者ガイダンス
11:00	11:00
11:00~	吉田 寛
12:30	子どもにツケをまわさない! ~この人でいいのか?~
12:30~	昼食
13:30	各自ご用意ください ※建物地階には多数の飲食店・コンビニエンスストアがあります
13:30~	高井 章博
15:00	地方分権と財政問題の本質 ~地方交付税・補助金・税源移譲~
15:10~	福嶋 浩彦
16:40	市民自治を理念とした自治体経営
17:15~	講師との意見交換会
19:15	※参加ご希望の方は、事前にお申込みください。 ※建物地階のお店を予定

19日(火)

9:00~	受付
9:30~	野口 理佐子
11:00	地方財政にやさしい環境政策 ~子どもにツケをまわす環境政策と子どもに財産を残す環境政策~
11:10~	内山 優
11:40	グラスルーツが社会変革に果たす役割 ~日本変革のうねり~
11:40~	昼食
13:00	各自ご用意ください ※建物地階には多数の飲食店・コンビニエンスストアがあります
13:00~	高井 章博
14:30	自治体財政分析の手法 ~予算編成~決算認定の流れと財政分析~
14:40~	吉田 寛
16:10	子どもにツケをまわさない! ~役所のバランスシートを読む。首長のバランスシートを作る~
16:10~	JTR 日本税制改革協議会
16:30	納税者保護誓約書とサインナーへの支援体制について

※状況により講師の順番や時間が前後する場合がございます。予めご了承下さい。

講師の紹介



吉田 寛

公会計研究所 代表
自由経済研究所 代表
千葉商科大学大学院教授
博士(政策研究)
公認会計士/税理士

著書

「住民のための自治体バランスシート(学陽書房)」
「公会計の理論(東洋経済新社)」
※第32回公認会計士協会学術賞受賞
「新公会計制度のための複式簿記入門(学陽書房)」など
福岡県福津市(旧福岡町)において「町民の質借対照表」
「町長の質借対照表」「成果報告書」を作成



福嶋 浩彦

前・千葉県我孫子市長(3期)
中央学院大学
社会システム研究所 教授
東洋大学大学院客員教授
東京財団 上席研究員

著書

「市民自治の可能性~NPOと行政 我孫子市の試み」
「公会計改革=ディスクロージャーが「見える行政」をつくる(日本経済新聞出版社)共著」
「新しい公共と市民自治」公民連携白書2007~2008
生み出される地域の知恵(時事通信社)共著など



野口 理佐子

人と自然の研究所
(有)カルティベートカンパニー
代表取締役

財団法人 C.W.ニコル・アファン

の森財団 理事
特定非営利活動法人信州ツキノフグマ研究会 理事
アフリカと神戸俊平友の会 理事
麻布大学 生命・環境科学部環境学科 非常勤講師
雑誌寄稿
「地球からのメッセージ」地球の未来と環境問題を考える
「エパブルー(No.5~No.17)連載」ほか



高井 章博

(株)オフィス資(たすく)スタッフ
自治体学会企画部会員
元・三鷹市議会議員(3期)
(副議長ほか歴任)

前・中央大学法学部兼任講師

元・日本テレビ放送網(株)メディア戦略局リサーチャー
著書
「地方分権で自治体議会は生まれ変わるか?~地方分権改革の成果と課題(都市文化社)編著」
「自治が広がる~地方分権推進計画を読む(ぎょうせい)共著」その他雑誌寄稿など多数



内山 優

JTR 日本税制改革協議会
設立者・会長
米国ヘリテイジ財団が発行する
「PolicyExperts 2005/2006」に
日本人として初めて掲載される。

2007/2008「Templton Freedom Awards」2年連続の受賞者

著書
「Taming Leviathan~Waging the War of Ideas Around the World(iea出版)共著」
JTR日本税制改革協議会が受賞!! 日本初の受賞
ATLAS economic research Foundation
2007 TEMPLTON FREEDOM AWARD 受賞!

自治体財政研究会in丸の内 参加申し込み書

●5月18日と19日に開催される『自治体財政研究会in丸の内』に

参加します

参加出来ません

●18日に行われる講師との意見交換会(別途料金)に

参加します

参加出来ません

お名前	ふりがな -----
ご住所	(〒)
TEL	
FAX	
E-mail	
職業	1/()議員、 2/()知事・市町村長、 3/()議員候補、 4/()知事・市町村候補、 5/公認会計士、 6/税理士、 7/公務員、 8/その他()※差し支えなければご記入ください。

問い合わせ申し込み/JTR日本税制改革協議会
E-mail/info@jtr.gr.jp TEL/03-5545-7280
FAX/03-5545-0931